

大会長講演 1月28日(木) 11:00～11:40 A会場(1Fイベントホール)

死生観について

演者：中島 豊爾(岡山県精神科医療センター)

特別講演1 1月28日(木) 14:20～15:20 A会場(1Fイベントホール)

これからの地域精神医療を考える

司会：中島 豊爾(岡山県精神科医療センター)

演者：松田 晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教室)

特別講演2 1月29日(金) 11:00～12:00 A会場(1Fイベントホール)

資本主義の終焉と日本の課題

司会：中島 豊爾(岡山県精神科医療センター)

演者：水野 和夫(日本大学国際関係学部)

教育講演1 1月28日(木) 15:30～16:30 A会場(1Fイベントホール)

地域包括ケアシステム時代の精神科医療を考える

司会：水野 雅文(東邦大学医学部精神神経医学講座)

演者：福田 祐典(厚生労働省生活衛生・食品安全部 前国立精神・神経医療研究センター)

教育講演2 1月28日(木) 16:30～17:30 A会場(1Fイベントホール)

認知症の人の暮らしを支える総合支援体制の構築

司会：池田 学(熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学分野)

演者：栗田 圭一(東京都健康長寿医療センター研究所)

教育講演3 1月29日(金) 13:30～14:30 A会場(1Fイベントホール)

精神科医が緩和ケアに学ぶこと

司会：和田 建(広島市立広島市民病院)

演者：山田 了士(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学教室)

日本社会精神医学会学術委員会主催 教育・研究講座

1月29日(金) 9:00～10:30 B会場(2Fレセプションホール)

精神鑑定入門—簡易鑑定から裁判員裁判まで

座長：和田 清(埼玉県立精神医療センター)

演者：岡田 幸之(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科精神行動医学分野犯罪精神医学担当)

シンポジウム 1 1月28日(木) 9:00～10:50 A会場(1Fイベントホール)

『重度かつ慢性』について考える

座長：籠本 孝雄（大阪府精神医療センター）
江原 良貴（江原積善会積善病院）

- S1-1 全国の精神科病院への新規入院患者の前向き調査から「重度かつ慢性」の基準と必要な治療を考える
安西 信雄¹⁾、井上 新平²⁾
(帝京平成大学大学院臨床心理学研究科¹⁾、福島県立医科大学会津医療センター²⁾)
- S1-2 当院の重度かつ慢性入院棟における退院促進の取り組み
矢田 勇慈（岡山県精神科医療センター）
- S1-3 重度かつ慢性について
澤 温（社会医療法人北斗会さわかみ病院）

シンポジウム 2 1月28日(木) 9:00～11:00 B会場(2Fレセプションホール)

精神障害者の就労支援

座長：前川 早苗（三重県立こころの医療センター）
黒岡 真澄（岡山県精神科医療センター）

制度説明

- 石原 祥雅（岡山労働局職業安定部職業対策課）
- S2-1 多機能型精神科診療所からの頑張りすぎない就労
大嶋 正浩（医療法人社団至空会メンタルクリニック・ダダ）
- S2-2 医療機関での就労支援の実践
初鳥 日美（岡山県精神科医療センター）
- S2-3 精神障がい者のベネッセビジネスメイトにおける就労実態と課題、今後の方向性
菊野 徳一（ベネッセビジネスメイト岡山事業所）

シンポジウム 3 1月28日(木) 15:30～17:30 B会場(2Fレセプションホール)

ライフステージに応じた発達障害の診断、治療、支援

座長：中島 洋子（医療法人豊仁会まな星クリニック）
阿部 隆明（自治医科大学とちぎ子ども医療センター子どもの心の診療科）

- S3-1 早期発達支援の現状と今後の展開 ～地域特性を踏まえて～
高橋 脩（豊田市福祉事業団）
- S3-2 発達障害の不応、対応困難ケースの発生予防と危機介入について
内山登紀夫（福島大学大学院人間発達文化学類）
- S3-3 発達障害における青年期、成人期での精神科医療ニーズ、危機介入、継続支援の実際
来住 由樹（岡山県精神科医療センター）

シンポジウム 4 1月29日(金) 9:00～10:50 A会場(1Fイベントホール)

地域における一般科医療と精神科医療

座長：竹島 正（川崎市健康福祉局障害保健福祉部）
野口 正行（岡山県精神保健福祉センター）

- S4-1 地域における家庭医療と精神科医療の連携（家庭医の立場から）
松下 明（社会医療法人清風会奈義ファミリークリニック）
- S4-2 認知症医療における精神科の役割
北村 立（石川県立高松病院）
- S4-3 地域における一般科医療と精神科医療
山内 泰彦（岡山県精神保健福祉センター）
- S4-4 在宅医療を主とした内科診療所における精神疾患発症頻度と精神科医の関与
北田 志郎（自治医科大学看護学部／あおぞら診療所）

シンポジウム 5 1月29日(金) 14:30～16:30 A会場(1Fイベントホール)

認知症と地域包括ケア

座長：江澤 和彦（医療法人和光会）
関 英一（岡山県精神科医療センター）

- S5-1 地域包括ケアシステム構築の推進について
迫井 正深（厚生労働省医政局地域医療計画課、前厚生労働省老健局老人保健課）
- S5-2 内科医からみる認知症と地域包括ケアシステム
遠藤 英俊（国立長寿医療研究センター内科総合診療部）
- S5-3 認知症専門精神科病院から見た地域包括ケア
横田 修（きのこエスポアール病院）
- S5-4 地域包括ケアにおける認知症の人の支援 ～ユニットケアの実践から考える介護老人保健施設の認知症ケア～
野村美代子（介護老人保健施設べあれんど）

市民公開講座 1月29日(金) 17:00～19:00 B会場(2Fレセプションホール)

広がるネット依存

座長：塚本 千秋（岡山大学大学院 教育学研究科）
太田順一郎（岡山市こころの健康センター）

- OL-1 報道機関の役割
井上 光悦（山陽新聞社読者局N I E推進部）
- OL-2 教育現場の立場から：全国の現状、学校での取り組み、ルール作り
竹内 和雄（兵庫県立大学環境人間学部）
- OL-3 精神科医療機関としてのネット依存症への取り組み
角南 隆史（岡山県精神科医療センター）